令和7年度予算の主な事業を紹介

第2次横芝光町総合計画で取り組む6つのテーマの事業と、第2期横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けられた地方創生事業を紹介します。

令和7年度はこんな事業を実施します

教育

横芝小学校改築事業
（予算額　17億6,993万円）

令和7年度は建設工事の最終年度で、外構や駐車場整備工事を行います。新校舎と体育館は9月ごろから、グラウンドは令和8年4月ごろからの全面供用開始を予定しています。※令和5～7年度　継続事業

防災　新規

中学校講堂棟空調設備設置事業
（予算額　3億4,402万5千円）

横芝中学校と光中学校の講堂棟に空調設備を設置し、災害発生時に地域の避難所として機能する体育館施設の環境整備を図ります。

防災　新規

防災行政無線更新事業
（予算額　2億2,462万円）

防災行政無線の戸別受信機は、導入後10年以上経過していることから、緊急時の安定した情報伝達を図るため、令和8年度以降から順次設備を更新します。

まちづくり

横芝光IC周辺開発事業
（予算額　5,263万1千円）

事業化検討パートナーとともに、横芝光IC周辺の開発を事業化するために基本設計や調査業務等を委託します。

まちづくり　拡充

農道管理事業
（予算額　4,477万4千円）

農免宮川線（あけぼの橋南側）は、ひびわれ、わだちなど舗装の老朽化がみられるため舗装修繕工事を行います。

まちづくり　拡充

DX推進事業
（予算額　495万5千円）

住民課と税務課の窓口にキャッシュレス決済端末を導入し、各種証明書の交付手数料などの支払い方法を拡充します。